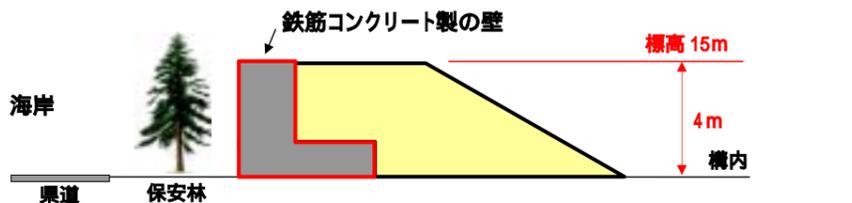


志賀原子力発電所における津波に対する安全強化策について【更なる対策】

㉞防潮堤の構築【地質調査実施中】

津波の発電所敷地内への浸水（海岸側からの浸水）を防止する。

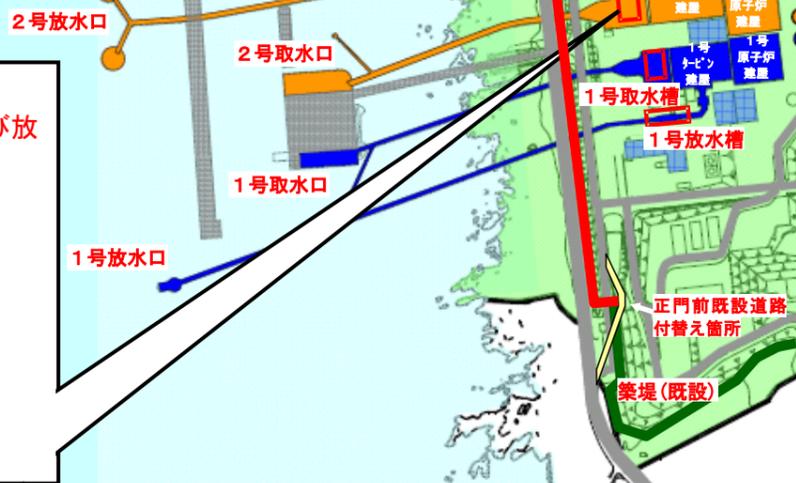


㉟取水槽及び放水槽廻りへの防潮壁の設置【設計中】

津波の発電所敷地内への浸水（取水口及び放水口から経由した浸水）を防止する。



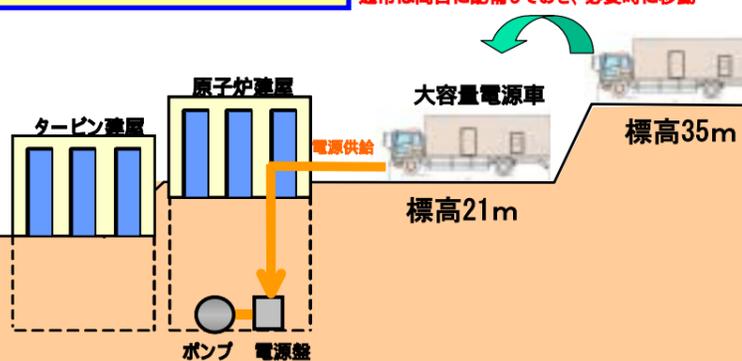
防潮壁の例（2号機取水槽）



㉠非常用電源（大容量）の配備【設計中】

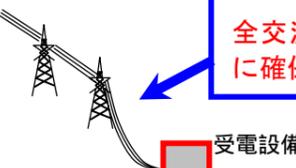
通常は高台に配備しておき、必要時に移動

全交流電源喪失時に、監視・注水設備等に加え、海水により除熱する設備等の電源を確保する。



㉡外部電源早期復旧による所内電源の確保【6月完了予定】

全交流電源喪失時に所内電源を早期に確保する。



㉢水源の多様化【9月完了予定】

原子炉及び使用済燃料貯蔵プールへの注水水源の多様化として、大坪川ダムからの取水により大容量水源を確保する。

大坪川ダム

㉣浸水した原子炉補機冷却系ポンプの機能回復手段の整備

電動機浸水時におけるポンプ機能の回復を図る。

- ①浸水した電動機を洗浄・乾燥し再使用【資機材配備済】
- ②予備電動機と交換【予備電動機手配中】



- 【予備電動機の仕様・台数】
- 1号機
 - ・RSW：190kW×2台
 - ・RCW：180kW×2台
 - 2号機
 - ・RSW：280kW×2台
 - ・RCW：310kW×2台

(用語) RSW：原子炉補機冷却海水系
RCW：原子炉補機冷却水系



㉤海水熱交換器建屋の浸水対策の強化【設計中】

津波の海水熱交換器建屋への浸水を防止する。



扉の水密化

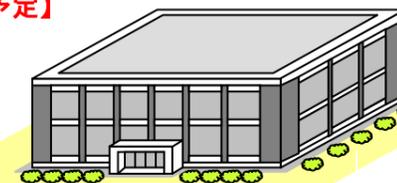
㉥防災施設・資機材等の強化

緊急時対応に必要な施設や資機材等を強化する。

- ・緊急時対策棟の設置【設計中】
- ・防災資機材専用倉庫の設置【設計中】
- ・モニタリング設備の強化（1台から3台に追加設置）【設計中】
- ・個人線量計の追加配備【6月完了予定】
- ・構内主要アクセス道路の補強【設計中】
- ・復旧作業用クレーン車の常設【6月完了予定】



モニタリングカー



緊急時対策棟
(免震構造、独立電源、除染施設等)

